



丸越工業(株)にて

まちづくり常任委員会

道外視察

5月25日~28日

石川県

幌延町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げられている事業は、人口減少に歯止めをかけ、将来のまちづくりのための重要な施策

であり、実現に向けた協議検討が必要となっております。今回は、そのための各種制度等の可能性を調査し、いろいろな事案に対する検討の基礎知識を得るために、先進地視察を行いました。

5月26日(木)

石川県七尾市・珠洲市

・原土山く珪藻土の切出し現場視察

・イソライト珪藻土記念館く珪藻土で出来ているピザ窯や各種商品の見学

・丸越工業(株)く耐火断熱煉瓦の製品作成経過の視察(操業昭和7年の耐火断熱煉瓦、珪藻土製品を販売)

今回、幌延町産の珪藻土の一部を町内事業所の方よりいただき、イソライト珪藻土記念館長より製品性質特質等を研究していただけたことになったので、サンプルとして置いてきました。その結果を待って、改めて委員会報告とします。



穴水町役場前にて

5月27日(金)

石川県穴水町

①移住・定住政策、合宿誘致、移住定住支援制度には、新築、リフォーム等奨励金、Ｉターン・Ｕターンファミリーに移住暮らしの応援補助、同居リフォーム支援、宅地無償分譲がある。23年からの取り組みで、これまでの申請者数31件、町外からの移住人口36人で、町内を含むと1百9人の定住人口増の実績がある。Ｉターン1件、Ｕターン1件と、その実績がある。短期移住体験住宅も実施され、過去5年で4組の移住につなが

った。

この成果には、首都圏における情報発信が重要であるとのことだった。ふるさと回帰支援センターに登録し、セミナーの実施、首都圏での各種イベント参加、移住希望者へのアプローチ等の必要性も説明された。

②新規産業や起業支援の各種施策
開業実績3件、これからの予定2件。担い手支援についても実績がある。

①移住定住促進事業

5月27日(金)

石川県宝達志水町



宝達志水町にて

・住宅新築等奨励金

この制度実績は27年度26件で、制度開始の17年度からだと1百26件利用されている。40歳未満の方が対象。その他制度に、若者通勤サポート事業、三世代ファミリー同居・近代化促進事業補助金など、13項目の施策説明を受けた。

②生活交通対策

・デマンドタクシー運行時間や路線が大まかに決まっている相乗りのタクシーで、1回5百円。
・コミュニティバスをスクールバスの運行空き時間を活用し、町内の全域巡回を試験運行中。

委員会としては、今後視察報告をまとめ、担当課と連携を密にし、議会報告会を通じ町民の皆さんと幌延らしい施策・制度の構築を目指します。

議会報編集委員会

- 委員長 西澤 裕之
- 副委員長 鷺見 悟
- 委員 高橋 秀之
- 委員 斎賀 弘孝